



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月25日

上場会社名 フタバ産業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 7241 URL <https://www.futabasangyo.com>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 魚住 吉博
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 小林 佳弘 (TEL) 0564-31-2211
 定時株主総会開催予定日 2024年6月21日 配当支払開始予定日 2024年6月6日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	795,802	12.4	19,213	150.1	18,489	138.0	12,831	21.3
2023年3月期	708,072	23.8	7,681	25.6	7,768	△0.5	10,576	219.8

(注) 包括利益 2024年3月期 33,521百万円(194.9%) 2023年3月期 11,367百万円(△15.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	143.44	—	11.7	5.6	2.4
2023年3月期	118.26	—	11.9	2.5	1.1

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 △150百万円 2023年3月期 260百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	334,780	130,901	37.2	1,390.23
2023年3月期	319,768	99,747	29.4	1,051.94

(参考) 自己資本 2024年3月期 124,378百万円 2023年3月期 94,071百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	57,370	△16,208	△27,746	24,277
2023年3月期	47,743	△22,307	△22,009	10,331

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00	1,341	12.7	1.5
2024年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00	3,131	24.4	2.9
2025年3月期(予想)	—	17.00	—	18.00	35.00		—	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	740,000	△7.0	16,000	△16.7	15,000	△18.9	12,000	△6.5	134.15

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）— 、除外 一社（社名）—

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	89,580,827株	2023年3月期	89,580,827株
② 期末自己株式数	2024年3月期	114,669株	2023年3月期	154,055株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	89,454,398株	2023年3月期	89,431,954株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	364,944	19.9	6,352	—	12,726	118.2	12,783	19.5
2023年3月期	304,377	23.6	536	—	5,833	△8.3	10,701	86.8
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	142.91		—					
2023年3月期	119.66		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	212,160	84,643	39.9	946.09
2023年3月期	193,372	67,312	34.8	752.71

(参考) 自己資本 2024年3月期 84,643百万円 2023年3月期 67,312百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、その情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、市場動向、株価・為替動向等の状況変化により予想数値とは異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、米国は雇用者数の増加や個人消費の拡大を背景に景気は堅調に推移しましたが、欧州では金融引き締め継続による経済活動の停滞、中国では不動産市場低迷などによる成長の鈍化などにより、景気を持ち直しに足踏みがみられました。国内においては、雇用や所得環境の改善、インバウンド需要の拡大を背景に緩やかな景気回復の動きがみられました。

自動車業界全体としましては、半導体不足による生産制約の緩和等により全ての地域において新車販売台数が前年に比べ増加しました。一方で、原材料高、労務費の上昇等によるコストの押上げ、中国を中心としたBEV市場における競争の激化等の課題に直面する1年となりました。

こうした状況のなか、2022年度から2024年度の中期経営目標としては「稼ぐ力を強化し、フリーキャッシュフロー(FCF)の増加をはかる」としております。生産効率の向上などの稼ぐ力をさらに強化し、FCFの増加を着実にはかることで、株主の皆様への還元にあてるとともに、有利子負債の返済、今後の成長への投資に配分していきます。

「環境」「安心」「豊かな生活」の3分野で社会に価値を提供する製品・サービスを通じた事業活動のなかで生み出された収益・成果について、今後も株主・投資家の皆様はもとより、お客様・全従業員・地域社会をはじめとする全てのステークホルダーの皆様へ価値提供と情報発信を増やしてまいります。

当連結会計年度の業績は、売上高は7,958億円(前年度比12.4%増)となりました。利益につきましては、部品事業の売上増加等の増益要因により、営業利益は192億円(前年度比150.1%増)、経常利益は184億円(前年度比138.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は128億円(前年度比21.3%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は3,658億円と前年度に比べ605億円(19.8%増)の増収となりました。セグメント利益は98億円(前年度比220.6%増)となりました。

②北米

売上高は2,228億円と前年度に比べ503億円(29.2%増)の増収となりました。セグメント利益は34億円(前年度は7億円のセグメント損失)となりました。

③欧州

売上高は744億円と前年度に比べ61億円(9.0%増)の増収となりました。セグメント利益は20億円(前年度比112.7%増)となりました。

④中国

売上高は832億円と前年度に比べ189億円(18.6%減)の減収となりました。セグメント利益は22億円(前年度比15.6%減)となりました。

⑤アジア

売上高は584億円と前年度に比べ117億円(16.8%減)の減収となりました。セグメント利益は14億円(前年度比4.3%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度の総資産については、現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べて150億円増加し、3,347億円となりました。負債については、支払手形及び買掛金、長期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べて161億円減少し、2,038億円となりました。純資産については、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べて311億円増加し、1,309億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当社グループの現金及び現金同等物は、前年度末に比べ139億円増加し、242億円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動の結果、得られた資金は573億円であり、前年度に比べ96億円(20.2%増)の増加となりました。これは、税金等調整前当期純利益の増加等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動の結果、使用した資金は162億円であり、前年度に比べて60億円(27.3%減)の支出の減少となりました。これは、有形固定資産の取得支出の減少等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動の結果、使用した資金は277億円(前年度は220億円の支出)となりました。これは、長期借入金の返済による支出及び社債の償還による支出等によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、当社グループを取り巻く環境は厳しい状況になることが見込まれますが、生産体制の見直し、生産効率の向上、原価改善の推進、サプライチェーンの見直し及び物流費の低減などに取り組むことにより、次年度の連結業績予想は売上高7,400億円(前年度比7.0%減)、営業利益160億円(前年度比16.7%減)、経常利益150億円(前年度比18.9%減)、親会社株主に帰属する当期純利益120億円(前年度比6.5%減)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

将来のIFRS適用に備え、社内のマニュアルや指針等の整備及びその適用時期について検討を進めております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,335	25,029
受取手形及び売掛金	100,906	89,572
製品	7,095	6,714
仕掛品	15,354	15,024
原材料及び貯蔵品	7,894	7,370
その他	10,605	9,805
流動資産合計	152,191	153,518
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	86,423	93,108
減価償却累計額	△52,953	△57,359
建物及び構築物（純額）	33,469	35,748
機械装置及び運搬具	262,533	271,653
減価償却累計額	△200,464	△211,742
機械装置及び運搬具（純額）	62,068	59,911
工具、器具及び備品	99,080	109,378
減価償却累計額	△84,891	△95,852
工具、器具及び備品（純額）	14,188	13,525
土地	14,618	14,853
リース資産	17,975	18,986
減価償却累計額	△16,459	△16,582
リース資産（純額）	1,515	2,403
建設仮勘定	13,375	9,724
有形固定資産合計	139,235	136,167
無形固定資産		
ソフトウェア	1,637	1,810
その他	22	86
無形固定資産合計	1,660	1,896
投資その他の資産		
投資有価証券	16,287	26,619
長期貸付金	37	33
退職給付に係る資産	8,700	14,592
繰延税金資産	1,226	1,535
その他	461	424
貸倒引当金	△34	△8
投資その他の資産合計	26,680	43,197
固定資産合計	167,576	181,262
資産合計	319,768	334,780

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	96,153	86,135
電子記録債務	5,699	3,790
1年内償還予定の社債	6,000	-
短期借入金	9,464	1,105
1年内返済予定の長期借入金	7,581	11,773
未払法人税等	984	2,639
未払消費税等	1,393	2,498
役員賞与引当金	33	33
未払費用	12,909	15,575
その他	7,567	14,376
流動負債合計	147,787	137,926
固定負債		
社債	6,000	6,000
長期借入金	51,818	41,137
繰延税金負債	3,117	10,191
製品保証引当金	274	388
解体撤去引当金	-	933
退職給付に係る負債	9,619	5,057
その他	1,403	2,243
固定負債合計	72,233	65,951
負債合計	220,021	203,878
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,820	16,820
資本剰余金	9,182	9,186
利益剰余金	48,641	58,893
自己株式	△62	△46
株主資本合計	74,581	84,853
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,500	14,712
為替換算調整勘定	9,802	16,094
退職給付に係る調整累計額	2,187	8,718
その他の包括利益累計額合計	19,489	39,525
非支配株主持分	5,675	6,523
純資産合計	99,747	130,901
負債純資産合計	319,768	334,780

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	708,072	795,802
売上原価	675,058	748,260
売上総利益	33,013	47,542
販売費及び一般管理費	25,332	28,329
営業利益	7,681	19,213
営業外収益		
受取利息	209	617
受取配当金	405	456
作業くず売却益	463	382
持分法による投資利益	260	-
為替差益	-	668
受取保険金	2	559
雑収入	925	693
営業外収益合計	2,266	3,379
営業外費用		
支払利息	1,402	992
固定資産廃棄損	240	403
持分法による投資損失	-	150
為替差損	141	-
デリバティブ評価損	40	665
訴訟和解金	-	573
解体撤去引当金繰入額	-	933
雑損失	354	384
営業外費用合計	2,178	4,102
経常利益	7,768	18,489
特別利益		
投資有価証券売却益	1,604	-
特別利益合計	1,604	-
特別損失		
減損損失	1,454	-
特別損失合計	1,454	-
税金等調整前当期純利益	7,917	18,489
法人税、住民税及び事業税	2,068	4,301
法人税等調整額	△5,055	766
法人税等合計	△2,987	5,067
当期純利益	10,904	13,422
非支配株主に帰属する当期純利益	328	590
親会社株主に帰属する当期純利益	10,576	12,831

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	10,904	13,422
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△483	7,210
為替換算調整勘定	2,579	5,930
退職給付に係る調整額	△1,799	6,531
持分法適用会社に対する持分相当額	165	427
その他の包括利益合計	462	20,099
包括利益	11,367	33,521
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	10,796	32,399
非支配株主に係る包括利益	570	1,122

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	16,820	9,183	38,961	△14	64,950
当期変動額					
剰余金の配当			△895		△895
親会社株主に帰属する当期純利益			10,576		10,576
自己株式の取得				△70	△70
自己株式の処分		△1		22	21
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△1	9,680	△48	9,631
当期末残高	16,820	9,182	48,641	△62	74,581

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	7,982	7,300	3,986	19,269	5,794	90,014
当期変動額						
剰余金の配当						△895
親会社株主に帰属する当期純利益						10,576
自己株式の取得						△70
自己株式の処分						21
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△481	2,501	△1,799	220	△119	101
当期変動額合計	△481	2,501	△1,799	220	△119	9,732
当期末残高	7,500	9,802	2,187	19,489	5,675	99,747

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	16,820	9,182	48,641	△62	74,581
当期変動額					
剰余金の配当			△2,683		△2,683
親会社株主に帰属する当期純利益			12,831		12,831
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		4		16	20
連結子会社の決算期変更に伴う増減			103		103
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	4	10,251	15	10,271
当期末残高	16,820	9,186	58,893	△46	84,853

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	7,500	9,802	2,187	19,489	5,675	99,747
当期変動額						
剰余金の配当						△2,683
親会社株主に帰属する当期純利益						12,831
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						20
連結子会社の決算期変更に伴う増減						103
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	7,211	6,292	6,531	20,035	847	20,883
当期変動額合計	7,211	6,292	6,531	20,035	847	31,154
当期末残高	14,712	16,094	8,718	39,525	6,523	130,901

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	7,917	18,489
減価償却費	29,672	30,653
減損損失	1,454	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	-	△25
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	0	△0
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	49	114
解体撤去引当金の増減額 (△は減少)	-	933
受取利息及び受取配当金	△614	△1,074
支払利息	1,402	992
有形固定資産廃棄損	222	400
持分法による投資損益 (△は益)	△260	150
デリバティブ評価損益 (△は益)	40	665
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,607	△4
売上債権の増減額 (△は増加)	△8,664	18,562
棚卸資産の増減額 (△は増加)	772	2,853
仕入債務の増減額 (△は減少)	21,188	△19,413
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△455	243
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△639	4,399
その他	236	900
小計	50,716	58,840
利息及び配当金の受取額	672	1,250
利息の支払額	△1,342	△1,014
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,303	△1,705
営業活動によるキャッシュ・フロー	47,743	57,370
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	△723
有形固定資産の取得による支出	△24,179	△14,917
有形固定資産の売却による収入	81	219
無形固定資産の取得による支出	△621	△805
投資有価証券の売却及び償還による収入	2,400	13
その他	12	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,307	△16,208
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△7,468	△9,206
長期借入れによる収入	15,064	-
長期借入金の返済による支出	△26,892	△8,926
リース債務の返済による支出	△766	△515
社債の償還による支出	-	△6,000
配当金の支払額	△895	△2,676
非支配株主への配当金の支払額	△980	△419
その他	△70	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△22,009	△27,746
現金及び現金同等物に係る換算差額	174	△449
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,600	12,966
現金及び現金同等物の期首残高	6,730	10,331
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	-	979
現金及び現金同等物の期末残高	10,331	24,277

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、決算日が12月31日であった中国の在外連結子会社7社については、同日の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引について連結上必要な調整を行っていましたが、より適切な連結財務諸表の開示を行うため、当連結会計年度より連結決算日に仮決算を行う方法に変更しております。

この変更に伴い、当連結会計年度において2023年1月1日から2023年3月31日までの3ヶ月分の損益については利益剰余金で調整しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に自動車等車両部品を生産・販売しており、国内においては当社及び子会社が、海外においては北米、欧州、中国及びアジアにおける各現地法人が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「欧州」、「中国」、「アジア」の5つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは主として、自動車等車両部品を生産・販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針と同一であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)	合計
	日本	北米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	295,015	172,378	68,331	102,111	70,236	708,072	—	708,072
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,333	153	0	169	2	10,659	△10,659	—
計	305,348	172,532	68,331	102,281	70,238	718,732	△10,659	708,072
セグメント利益又は セグメント損失(△)	3,056	△739	975	2,626	1,502	7,421	259	7,681
セグメント資産	179,302	92,021	24,640	36,639	21,676	354,281	△34,512	319,768
その他の項目								
減価償却費	16,994	6,609	1,478	4,034	735	29,853	△180	29,672

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額259百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△34,512百万円は、全社資産14,579百万円及び債権債務相殺消去等△49,092百万円が含まれております。全社資産は主に連結財務諸表提出会社の資金(現金預金及び投資有価証券)等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)	合計
	日本	北米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	356,737	222,841	74,479	83,293	58,450	795,802	—	795,802
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,122	35	1	5	3	9,168	△9,168	—
計	365,859	222,877	74,480	83,299	58,454	804,971	△9,168	795,802
セグメント利益	9,800	3,489	2,075	2,216	1,437	19,019	193	19,213
セグメント資産	191,167	77,316	28,140	33,876	19,580	350,080	△15,300	334,780
その他の項目								
減価償却費	17,674	6,600	1,678	4,156	722	30,831	△178	30,653

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額193百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△15,300百万円は、全社資産31,165百万円及び債権債務相殺消去等△46,465百万円が含まれております。全社資産は主に連結財務諸表提出会社の資金(現金預金及び投資有価証券)等であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,051円94銭	1,390円23銭
1株当たり当期純利益金額	118円26銭	143円44銭

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	10,576	12,831
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(百万円)	10,576	12,831
普通株式の期中平均株式数(千株)	89,431	89,454

- 3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	99,747	130,901
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	5,675	6,523
(うち非支配株主持分)(百万円)	(5,675)	(6,523)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	94,071	124,378
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	89,426	89,466

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2024年3月期 決算参考資料

1. 連結業績

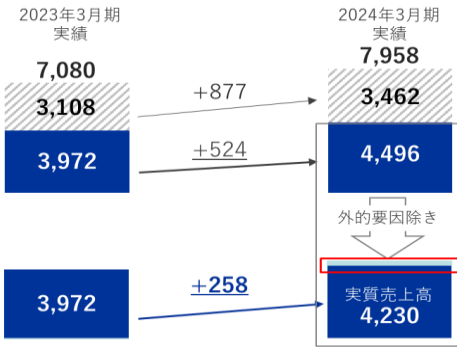
(単位: 百万円未満切捨て)

	当期 (2023.4~2024.3)		前期 (2022.4~2023.3)		前期比 増減	増減率	来期予想 (2024.4~2025.3)		当期比 増減	増減率
	金額	比率	金額	比率			金額	比率		
売上高 (支給品込み)	795,802		708,072		87,730	12.4%	740,000		△ 55,802	△ 7.0%
(支給品除く)	449,664	(100.0%)	397,225	(100.0%)	52,438	13.2%	435,000	(100.0%)	△ 14,664	△ 3.3%
営業利益	19,213	(4.3%)	7,681	(1.9%)	11,531	150.1%	16,000	(3.7%)	△ 3,213	△ 16.7%
経常利益	18,489	(4.1%)	7,768	(2.0%)	10,721	138.0%	15,000	(3.4%)	△ 3,489	△ 18.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	12,831	(2.9%)	10,576	(2.7%)	2,254	21.3%	12,000	(2.8%)	△ 831	△ 6.5%
1株当たり純利益	143円44銭		118円26銭				134円15銭			
設備投資(検査ベース)	19,214		22,790		△ 3,575	△ 15.7%	29,000		9,785	50.9%
減価償却費	30,653		29,672		980	3.3%	25,000		△ 5,653	△ 18.4%
為替レート(1USドル)	144.6円		135.5円				140.0円			
連結子会社数	21社		21社				21社			

(注1) ☆は過去最高を示す (注2) ()内は支給品除く売上高比率を表示

※売上高 前期比増減について補足説明

■ 売上高(支給品除き) // 支給品金額 単位: 億円



材料建値変動、為替変動影響を除くと
実質売上高は、**258億円(+6.5%)**の増収

外的要因 +266

材料建値変動 128

為替変動 138

・支給品とは

得意先から有償支給される触媒等の部品。
支給品を含む製品の売価には、支給品額が含まれており、利益影響はない。

・材料建値変動とは

市況の変動により、材料の仕入れ単価と売価のうち、材料費分が同額変動すること。
売上と原価が同額変動するので、利益影響はない。

2. 営業利益増減要因(対前期比)

(単位: 億円)

増益要因	金額	減益要因	金額
部品事業売上増による利益の増	87	インフレ影響	24
合理化改善	69	売価変動	19
製品構成変動等	23	部品事業以外の利益の減	11
		減価償却費の増	10
計	179	計	64
差引	営業利益の増		115

3. セグメント別業績(支給品除く)

(単位: 百万円未満切捨て)

	当期 (2023.4~2024.3)		前期 (2022.4~2023.3)		前期比 増減	増減率	来期予想 (2024.4~2025.3)		当期比 増減	増減率
	金額	利益率	金額	利益率			金額	利益率		
日本	売上高 (支給品除く)	225,558	191,772		33,786	17.6%	222,000		△ 3,558	△ 1.6%
	営業利益	9,800	3,056	1.6%	6,743	220.6%	8,800	4.0%	△ 1,000	△ 10.2%
北米	売上高 (支給品除く)	111,191	94,000		17,191	18.3%	119,000		7,808	7.0%
	営業利益	3,489	△ 739	△ 0.8%	4,229	-	4,100	3.4%	610	17.5%
欧州	売上高 (支給品除く)	41,219	33,263		7,955	23.9%	35,500		△ 5,719	△ 13.9%
	営業利益	2,075	975	2.9%	1,099	112.7%	200	0.6%	△ 1,875	△ 90.4%
中国	売上高 (支給品除く)	64,177	72,640		△ 8,463	△ 11.7%	51,000		△ 13,177	△ 20.5%
	営業利益	2,216	2,626	3.6%	△ 410	△ 15.6%	1,300	2.5%	△ 916	△ 41.3%
アジア	売上高 (支給品除く)	16,686	16,208		477	2.9%	19,500		2,813	16.9%
	営業利益	1,437	1,502	9.3%	△ 64	△ 4.3%	1,600	8.2%	162	11.3%
消去	売上高	△ 9,168	△ 10,659		1,490		△ 12,000		△ 2,831	
	営業利益	193	259		△ 66		0		△ 193	
合計	売上高 (支給品除く)	449,664	397,225		52,438	13.2%	435,000		△ 14,664	△ 3.3%
	営業利益	19,213	7,681	1.9%	11,531	150.1%	16,000	3.7%	△ 3,213	△ 16.7%